

令和7年度 第8回

希望郷いわてモニターアンケート質問書

課題名	かかりつけ医に関する意識調査
-----	----------------

令和7年11月

岩手県保健福祉部医療政策室

※この質問書は控えとしてお持ちいただき、回答用紙に答えをお書きください。

かかりつけ医に関する意識調査

岩手県保健福祉部医療政策室

○ 調査の目的

医師不足や診療科の地域偏在等の厳しい環境の中、岩手県では、県民が将来にわたり必要な医療を適切に受けるための地域医療を確保していくためには、医療従事者のみならず、県民もまた医療の担い手であるという意識を持ち、地域医療を支えていくことが必要であると考えています。

「かかりつけ医」を持つことは、医療従事者の負担を減らすだけでなく、自分や家族の健康状態を把握してもらうことにもつながります。県では、かかりつけ医をはじめとした適正受診の意識啓発に取り組んでいます。

本調査は、かかりつけ医に対する県民の皆様の認知度やイメージ等を調査し、今後の普及啓発や地域医療を確保するための参考としようとするものです。

お忙しい中大変恐縮ですが、ご協力のほどよろしく申し上げます。

○ 「かかりつけ医」とは？

健康に関することをなんでも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介してくれる、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師（厚生労働省の定義を引用）のことで、1人の医師だけでなく、診療科ごとに複数のかかりつけ医を持つことができます。

問1 あなたは、「かかりつけ医」という言葉を知っていますか。あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

- ①言葉も意味も知っている
- ②言葉は知っている
- ③知らない

問2 あなたには、かかりつけ医がいますか。あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

- ①いる
- ②いないがいるとよいと思う
- ③いない

問3 問2で①と回答された方にお聞きします。そのかかりつけ医は、診療所の医師ですか、病院の医師ですか。かかりつけ医が複数いる場合は、あてはまる番号をすべて選び、回答欄に記入してください。

- ①診療所（医院、クリニック等）の医師
- ②病院の医師
- ③大病院（岩手医科大学附属病院及び県立中央病院）の医師
- ④わからない

問4 あなたが受診する医療機関や医師を選ぶ理由は何ですか。あてはまる番号をすべて選び、回答欄に記入してください。

- ①身近で何でも相談できるから
- ②現在の病気の主治医だから
- ③必要な時に専門医、専門医療機関を紹介できるから
- ④総合的な診療を行う能力を有するから
- ⑤自分や家族の病歴などをよく知っているから
- ⑥住まいの近所だから
- ⑦職場の近所だから
- ⑧医師や看護師の対応がよいから
- ⑨夜間・休日も受診できるから
- ⑩特に理由はない・わからない
- ⑪その他（具体的に)

問5 あなたの自宅（職場等を含む）から普段受診する医療機関までの移動にかかる所要時間はどれくらいですか。普段受診する医療機関が複数ある場合は、あてはまる番号をすべて選び、回答欄に記入してください。

- ①0分から15分
- ②15分から30分
- ③30分から45分
- ④45分から1時間
- ⑤1時間から1時間15分
- ⑥1時間15分から1時間30分
- ⑦1時間30分から1時間45分
- ⑧1時間45分から2時間
- ⑨2時間以上

～ここからは、広く岩手県の医療について伺います。～

問8 岩手県には、県立病院が20病院あり、都道府県が運営する病院としては、全国で最も多い病院数です。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

- ①知っていた
- ②知らなかった

問9 医師の相対的な偏在の状況を示す指標として「医師偏在指標」があります。令和5年度に厚生労働省が公表した、岩手県の「医師偏在指標」は全国最下位となっています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

- ①知っていた
- ②知らなかった

【参考：全国の医師偏在指標（上位及び下位）】

上位		下位	
都道府県	医師偏在指標	都道府県	医師偏在指標
東京都	353.9	岩手県	182.5
京都府	326.7	青森県	184.3
福岡県	313.3	新潟県	184.7
岡山県	299.6	福島県	190.5
沖縄県	292.1	茨城県	193.6

(出典：令和6年1月厚生労働省公表資料)

問 10 岩手県では、県民の皆様の安心の確保と消防や医療機関の負担軽減を図るため、急なケガや病気の時に、救急車を呼ぶか、様子を見るか迷う場合に無料で電話相談に応じる、救急医療電話相談ダイヤル「#7119（シャープ・なな・いち・いち・きゅう）」を開設しています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまる番号を1つ選び、回答欄に記入してください。

- ①知っていた
- ②知らなかった



急な病気やケガで
すぐに救急車？ 夜間だけど病院？

迷ったら電話で相談

シャープ なな いち いち きゅう
#7119

ダイヤル回線・IP電話は 019-656-1774 ※県内全域で利用可。いずれも通話料がかかります。

岩手県救急安心センターの開設に伴い、いわて発熱等相談センターを廃止します。看護師等が相談に対応します

24時間・365日 令和7年4/1から

15歳未満のお子様の急な病気やケガで困ったら 小児救急医療相談 **#8000**

緊急時は迷わず119番へ

岩手県

令和7年4月1日(0時)から救急医療の電話相談窓口を開設します。それに伴い、いわて発熱等相談センターは令和7年3月31日を以て廃止いたします。



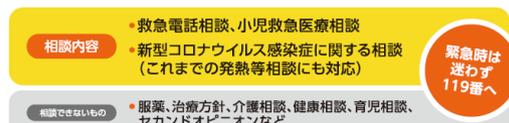
岩手県救急安心センター

シャープ なな いち いち きゅう
#7119

24時間 365日対応

ダイヤル回線・IP電話は 019-656-1774

#に続いて7119を押してください



相談内容

- 救急電話相談、小児救急医療相談
- 新型コロナウイルス感染症に関する相談 (これまでの発熱等相談にも対応)

相談できないもの

- 服薬、治療方針、介護相談、健康相談、育児相談、セカンドオピニオンなど

緊急時は迷わず119番へ




15歳未満のお子様の急な病気やケガで困ったら / 小児救急医療相談

#8000

ダイヤル回線・IP電話は 019-605-9000

電話対応時間 午後7時から 翌朝午前8時まで

365日対応

相談する医療機関に迷う場合や「かかりつけ医」がない場合のご相談は 県民医療相談センター 019-629-9620

平日・日中 (9時~12時、13時~16時)

問 11 かかりつけ医、又は岩手県の医療に関して、お気づきの点やご意見・ご要望等があれば回答欄に記入してください。

～最後に、あなたの性別、年齢、職業、居住地をお聞かせください。～

(ア) 性別 ①男性 ②女性 ③その他 ④答えたくない

(イ) 年齢 ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上

(ウ) 職業

①自営業（農林漁業）

②自営業（農林漁業を除く） ③会社員

④団体職員

⑤専業主婦（夫）

⑥学生

⑦無職

⑧その他

(エ) 居住地 （市町村名： ）

ご協力ありがとうございました。